

平成24年の梅雨入りと梅雨明け(速報値)

梅雨期は大雨による災害の発生しやすい時期です。また、梅雨明け後の盛夏期に必要な農業用の水等を蓄える重要な時期でもあります。一方、梅雨期は曇りや雨の日が多くなって、日々の生活等にも様々な影響を与えることから、社会的にも関心の高い事柄であり、気象庁では、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに、梅雨の入り明けの速報を「梅雨の時期に関する気象情報」として発表しています。([気象情報のページ](#) に各地方別の情報として掲載しています。地方に含まれる都府県は、 [地域名を解説するページ](#) をご覧ください。)

後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、この情報で発表した期日が変更となる場合があります。(確定値は「[昭和26年\(1951年\)以降の梅雨入りと梅雨明け\(確定値\)](#)」を参照)

■平成24年の梅雨入り	地方	平成24年	平年差	昨年差	平年	昨年
	沖縄	4月28日ごろ	11日早い	2日早い	5月9日ごろ	4月30日ごろ
奄美	4月29日ごろ	12日早い	1日早い	5月11日ごろ	4月30日ごろ	
九州南部	6月4日ごろ	4日遅い	12日遅い	5月31日ごろ	5月23日ごろ	
九州北部	6月8日ごろ	3日遅い	18日遅い	6月5日ごろ	5月21日ごろ	
四国	6月8日ごろ	3日遅い	18日遅い	6月5日ごろ	5月21日ごろ	
中国	6月8日ごろ	1日遅い	18日遅い	6月7日ごろ	5月21日ごろ	
近畿	6月8日ごろ	1日遅い	17日遅い	6月7日ごろ	5月22日ごろ	
東海	6月8日ごろ	同じ	17日遅い	6月8日ごろ	5月22日ごろ	
関東甲信	6月9日ごろ	1日遅い	13日遅い	6月8日ごろ	5月27日ごろ	
北陸	6月9日ごろ	3日早い	9日早い	6月12日ごろ	6月18日ごろ	
東北南部	6月9日ごろ	3日早い	12日早い	6月12日ごろ	6月21日ごろ	
東北北部	6月16日ごろ	2日遅い	5日早い	6月14日ごろ	6月21日ごろ	

■平成24年の梅雨明け	地方	平成24年	平年差	昨年差	平年	昨年
	沖縄	6月23日ごろ	同じ	14日遅い	6月23日ごろ	6月9日ごろ
奄美	6月29日ごろ	同じ	7日遅い	6月29日ごろ	6月22日ごろ	
九州南部	7月23日ごろ	9日遅い	15日遅い	7月14日ごろ	7月8日ごろ	
九州北部	7月23日ごろ	4日遅い	15日遅い	7月19日ごろ	7月8日ごろ	
四国	7月17日ごろ	1日早い	9日遅い	7月18日ごろ	7月8日ごろ	
中国	7月17日ごろ	4日早い	9日遅い	7月21日ごろ	7月8日ごろ	
近畿	7月17日ごろ	4日早い	9日遅い	7月21日ごろ	7月8日ごろ	
東海	7月17日ごろ	4日早い	9日遅い	7月21日ごろ	7月8日ごろ	
関東甲信	7月17日ごろ	4日早い	8日遅い	7月21日ごろ	7月9日ごろ	
北陸	7月18日ごろ	6日早い	9日遅い	7月24日ごろ	7月9日ごろ	
東北南部				7月25日ごろ	7月9日ごろ	
東北北部				7月28日ごろ	7月9日ごろ	

- ・梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。ここに掲載した期日は移り変わりの期間の概ね中日を示しています。
- ・「平年」は、平成22年(2010年)までの過去30年の平均(入り・明けを特定しなかった年は除外)の日付です。
- ・このページの更新は平日に行います。情報発表日が休日の場合は休日明けの更新となります。